

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

(1) 空きスペースを活用し、最大保管廃棄能力約 430 本の低レベル固体廃棄物の貯蔵室を設置。

既設の
低レベル廃棄物貯蔵建屋

新たに設置する
低レベル廃棄物貯蔵建屋

(3) 最大保管廃棄能力約 13,500 本の低レベル固体廃棄物貯蔵建屋を新たに設置。

アクティブ試験中の
低レベル廃棄物貯蔵建屋

(2) 本建屋の一部（最大保管廃棄能力約 50,000 本のうち約 7,500 本）を再処理設備本体の運転開始に先立ち使用できるように変更。

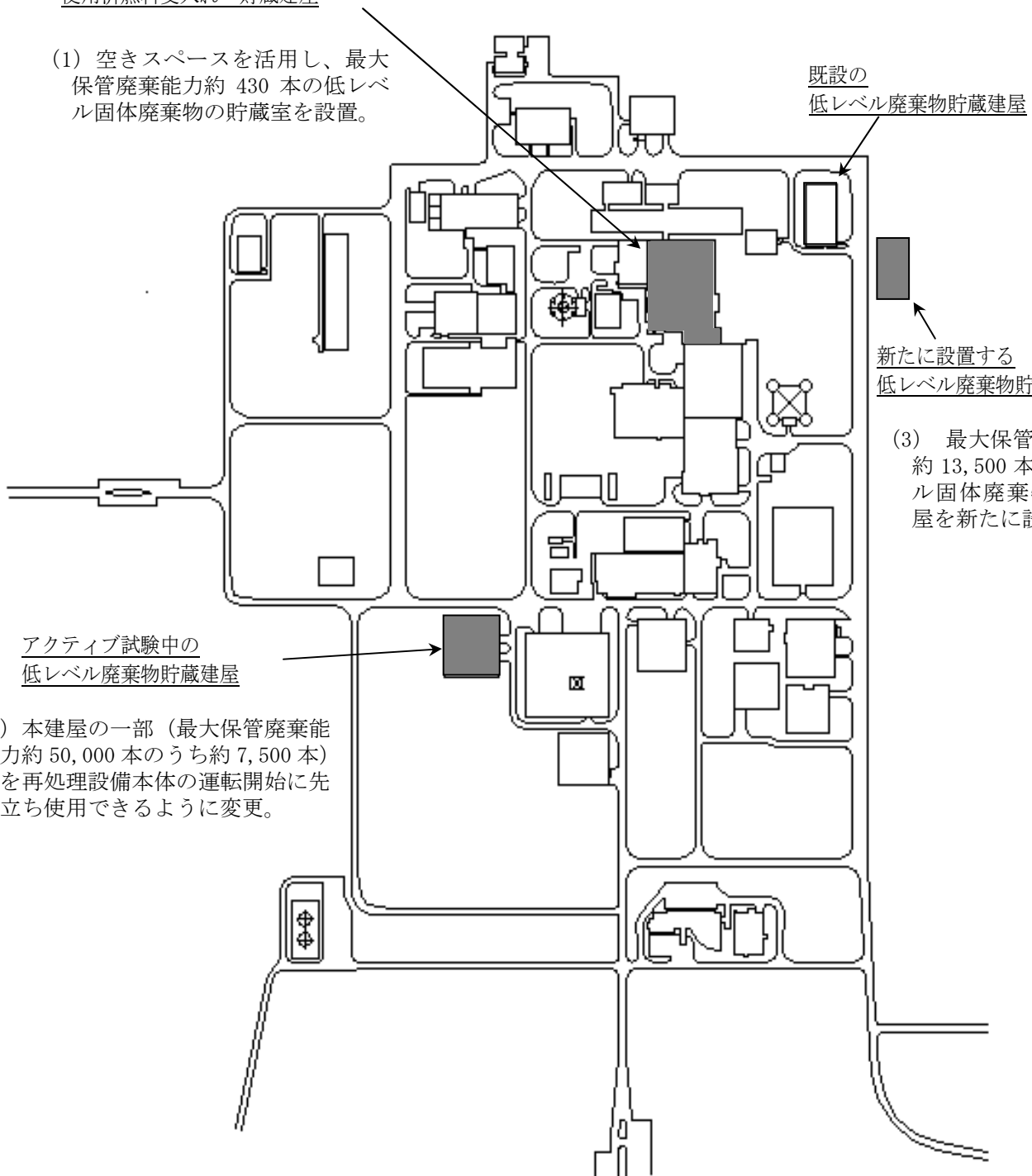


図-1 六ヶ所再処理工場配置図